

平成31年3月 経営協議会議事録

I. 日 時 平成31年3月20日（水） 14時00分～16時16分

II. 場 所 けやき会館 レセプションホール（3階）

III. 出席者 徳久学長、有馬、犬養、岩田、加賀見、香藤、島田、西堀、宮坂、
中谷、渡邊、関、山田、松浦、小澤、金原、佐藤、中山、山本、
齊藤各委員

がざー 桑古監事
(欠席者：河田、黒木、銭谷、萩原、船橋、正宗、堀各委員)

IV. 前回（1/17、3/1（書面審議））議事録について
原案のとおり承認された。

V. 審議事項（◎学外委員、○学内委員）

1. 平成31年度計画（案）について

中谷理事から、平成31年度計画（案）について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

2. 大学院園芸学研究科の改組について

中谷理事から、大学院園芸学研究科の改組について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

3. 大学発ベンチャー企業等からの株式等取得制度について

関理事から、大学発ベンチャー企業等からの株式等取得制度について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

主な意見は以下のとおり。

◎ こういうことを大学としてサポートすることは大事なことだと思う。スタートアップが成功する可能性は10分の1と言われているので、投資額の上限を決めるとか、プロダクトとして素晴らしいものでも、実際世の中で受け入れられるかというのはなかなかわからないので、ベンチャーキャピタルにアドバイスや出資を求めるといった体制整備を徐々に進めた方がよいと思う。そうすることによって成功する可能性も増すのではないかと思う。

○ この制度を作るに当たって、監査法人にいろいろ相談している。ベンチャーキャピタルが投資するようになるとだいたい企業価値がわかるが、投資をする前に新株予約権にいくら価値があるのかを決めるのが大変難しい。

4. 全学規程等の制定改廃について

中谷理事から、全学規定等における2019年4月1日学内組織の改組等に伴う制定改廃、2019年5月1日改元にもなう改正及び2019年7月1日事務組織の再編に伴う制定改廃について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認さ

れた。

5. 国立大学法人千葉大学就業規則等の一部改正（案）等について
松浦理事から、働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律の施行等に伴う千葉大学就業規則等の一部改正について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
6. 平成31年度学内予算配分（案）について
松浦理事から、予算面における本学の現状と課題及び予算編成の基本的な考え方を踏まえた平成31年度学内予算配分（案）について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
7. 平成31事業年度附属病院施設整備等事業に係る長期借入金について（案）
中谷理事から、平成31事業年度附属病院施設整備等事業に係る長期借入金（案）について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

VI. 協議事項

1. 2019年度（平成31年度）国立大学法人運営費交付金予定額の伝達について
松浦理事から、2019年度（平成31年度）国立大学法人運営費交付金予定額の伝達について、資料に基づき説明があった。
2. 国立大学法人の教育・研究に関する客観的指標等の在り方について
学長から、国立大学法人の教育・研究に関する客観的指標等の在り方について、資料に基づき説明があり、教育に関する評価指標があれば、ご連絡をいただきたい旨依頼があった。

VII. 報告事項（◎学外委員、○学内委員）

1. 平成30年度財務見込について（附属病院の将来推計を含む）
松浦理事から、平成30年度財務見込みについて、山本副学長から、附属病院の経営状況について、資料に基づき報告があった。
2. 国立大学改革方針（骨子イメージ）について
学長から、国立大学改革方針（骨子イメージ）について、資料に基づき報告があった。
主な意見は以下のとおり。

◎ 一般企業の多くは、経理や財務のエキスパートは、他の部署と比べてローテーションさせないで新入社員から育てている。千葉大学も意識的に人材を育成していかないと大学の経理体制が弱体化してしまう。

3. 平成31年度千葉大学個別学力検査等実施状況について
渡邊理事から、平成31年度千葉大学個別学力検査等実施状況について、資料に基づき報告があった。

以上